

# JNNデータバンク

媒体接触、生活意識・行動、商品保有状況など  
民間では最大・最長の生活者実態調査データベースです。

## SDGs(持続可能な開発目標)人々の関心は？

人類は現在、様々な問題を抱えています。その問題を解決し持続可能な開発目標として国連総会で採択されたSDGs。自治体や企業がSDGsに向け様々な取り組みを進めています。そんなSDGsの認知状況をデータバンク8月追加調査の結果から紹介します。



次にあげるSDGsの17つの目標に関して、(ア)～(エ)についてそれぞれ1～17の中からあなたにあてはまるものをすべてお知らせください。  
(複数回答 n=893)

	(ア) この目標の内容を知っている	(イ) 自分にとって身近なことだと感じる	(ウ) 具体的な行動を起こした	(エ) この目標についてもっと学んでみたい
①貧困をなくそう	42.9%	16.6%	1.9%	20.9%
②飢餓をゼロに	40.9%	10.4%	2.9%	20.7%
③全ての人に健康と福祉を	31.9%	31.8%	1.9%	18.7%
④質の高い教育をみんなに	35.2%	20.3%	1.2%	19.7%
⑤ジェンダー平等を実現しよう	46.1%	15.3%	1.6%	19.3%
⑥安全な水とトイレを世界中に	34.2%	16.0%	1.3%	19.3%
⑦エネルギーをみんなにそしてクリーンに	34.5%	23.7%	2.1%	17.6%
⑧働きがいも 経済成長も	25.3%	28.8%	1.3%	17.8%
⑨産業と技術革新の基盤をつくろう	26.2%	12.2%	1.0%	19.0%
⑩人や国の不平等をなくそう	34.0%	23.0%	1.2%	18.6%
⑪住み続けられるまちづくりを	27.5%	33.4%	2.6%	16.7%
⑫つくる責任 つかう責任	27.7%	25.6%	3.4%	17.7%
⑬気候変動に具体的な対策を	35.6%	29.9%	3.1%	23.0%
⑭海の豊かさを守ろう	31.9%	23.7%	3.7%	20.7%
⑮陸の豊かさを守ろう	30.0%	21.7%	2.0%	19.5%
⑯平和と公正をすべての人に	28.8%	22.7%	1.5%	17.8%
⑰パートナーシップで目標を達成しよう	24.4%	12.8%	0.6%	18.6%
いずれもあてはまらない	18.5%	15.1%	38.1%	26.0%

SDGsの17つの目標に関して、

「この目標の内容を知っている」ことについては、「ジェンダー平等を実現しよう」が46.1%で最も高く、男女格差やLGBTQが社会問題として関心が高いことが伺われます。

「自分にとっては身近なことだと感じる」ことについては、「住み続けられるまちづくりを」が33.4%、「すべての人に健康と福祉を」が31.8%と続き、自身の生活に直結する項目が高い傾向になりました。

「具体的な行動を起こした」ことについては、最も高い項目でも「海の豊かさを守ろう」で3.7%にとどまっています。

「この目標についてもっと学んでみたい」ことについては「気候変動に具体的な対策を」が最も高く、昨今の猛暑やゲリラ豪雨といった異常気象が身近な存在となり、関心が高まっていることが伺われます。

SDGsについて人々の関心の高さが伺われた結果ですが、実際に行動を起こしている人は少なく、本当の意味で浸透するまではまだまだこれからといえます。

データ元 : JNNデータバンク首都圏調査  
2022年8月追加調査 男女13～74歳 n=893

JNNデータバンク調査概要 <https://www.jds.ne.jp/database01j/>

企画・実施: JNNデータバンク運営委員会

販売: JDS 株式会社ジェーディーエス TEL: (03)3358-1601 URL: <https://jds.ne.jp/inquiry/>